・８　芸術（書道）

学校番号	T1207

令和５年度　　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「書道Ⅰ」　（東京書籍）						
副教材等							

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・表現及び鑑賞の活動において，単に文字を美しく書だけでなく，感受性を持って書表現を鑑賞することにより，表現の意図を理解し書写技術の向上を目指す。

・書表現が身近な存在であることを理解し，文字文化の成り立ちや歴史的背景とともに，書表現の理解を深める観点から，文字の変遷，伝統・文化に関する学習活動も実践する。

・秋季発表大会に向けて，自身を表す言葉を考え，それを書活動の中で独自の方法で表現する。

２ 学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して，生涯にわたり愛好する心情を育てるとともに感性を高め書写能力の向上を図り，表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし，書の伝統と文化についての理解を深める。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書が身近なものであることを実感し，書の伝統と文化に関心を持って，主体的に表現や鑑賞ができる態度を育む。	書表現の諸要素を感受し，感性を働かせながら，書の創造的活動の喜びを味わい，自らの意図に基づいて構想し，積極的に表現できる態度を育む。	創造的かつ効果的な書表現をするために，使用する筆記具の特性を理解し，表現方法を選択し活用できるよう，様々な表現技術の修得を目指す。	文字や書の伝統と文化について幅広く理解し，その価値を考え，書のよさや美しさ・表現意図を，創造的に鑑賞する態度を育む。
評価方法	出席状況 観察等	観察等 作品	観察等 作品	観察等

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容・活動	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	書写から書道へ（書体の変遷）	・国語科書写と芸術科書道 ・正式書体・略式書体 「天」の字を使った書体の変遷 さまざまな篆書を使って書として表現された文字に興味を持つ	○			○	a:書写と書道の類似点・相違点、正式　書体・略式書体について興味を　持ち、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている。 b:国語科書写での基礎・基本を踏まえ表現を工夫している。 c:姿勢や執筆法の基本を身に付け表現している。 d:書道の類似点・相違点、正式書体・略式書体について理解し、さまざまな書のよさを味わっている。	観察 レポート ﾜｰｸｼｰﾄ ﾎﾟｰﾄﾌｫﾘｵ 提出作品
	漢字の書	・五書体の学習 ・正式書体と略式書体 ・漢字一文字作品制作 ・漢字一文字作品表具 ・相互鑑賞会	○	○		○	a:五書体（楷書・行書・草書・隷書・篆書）の美とその表現技法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:各書体の基本的な用筆方法を理解し、表現を工夫している。 c:逆筆と順筆、筆の弾力を利用する用筆方法を身に付け表している。 d:文字の成り立ちに興味を持ち、代表的な五書体の古典を知り、そのよさや美しさを味わっている。	観察 レポート ﾜｰｸｼｰﾄ ﾎﾟｰﾄﾌｫﾘｵ 提出作品
	仮名の書	・仮名の成立、漢字との関係を知る ・仮名の筆使い練習 ・単体の仮名の練習 ・連綿の仮名の練習 ・いろは歌を書く	○	○		○	a:五書体（楷書・行書・草書・隷書・篆書）の美とその表現技法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:仮名書きの基本的な用筆方法を理解し、表現を工夫している。 c:縦横の線、転折、円、結びの用筆方法を身に付け表している。 d:カタカナ、平仮名それぞれの文字の成り立ちに興味を持ち、変体仮名の存在を知って、そのよさや美しさを味わっている。	観察 レポート ﾜｰｸｼｰﾄ ﾎﾟｰﾄﾌｫﾘｵ 提出作品
	漢字仮名交じりの書	・淡墨によるひらがな連綿 ・漢字仮名交じりの書（ひらがなの連綿と漢字による表現） ・縦書きと横書きの練習 ・漢字とカタカナの組み合わせ ・漢字と平仮名の組み合わせ	○	○		○	a:墨色について関心を持ち、積極的に表現技法を高めようとしている。 b: 一番省略された用筆法や単純化された平仮名の筆使いについて理解し、表現を工夫している。 c:平仮名の単純化された筆使いを身に付け表現している。 d:墨色は黒一色ではないことを理解し、そのよさを味わっている。	観察 レポート ﾜｰｸｼｰﾄ ﾎﾟｰﾄﾌｫﾘｵ 提出作品

後期	生活の中の書	・年賀状 ・ペン字	○	○		○	a:仮名の美（連綿、散らし書きなど）について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている b:年賀状の基本的な表現方法を理解し、自らの意図に基づいて工夫している。 c:基礎的・基本的な連綿や散らし書きの技法を身に付け表している。 d:暮らしの中に書を生かすことを理解し、そのよさや美しさを味わっている。	観察 レポート ﾜｰｸｼｰﾄ ﾎﾟｰﾄﾌｫﾘｵ 提出作品
	創作（色紙作り）	・色紙作品制作 ・語句 の選定 ・文字調べ ・草稿作成 ・半紙による作品制作後色紙への清書、押印 ・自分の作品について工夫した点やポイントを発表 ・相互批評会	○		○	○	a:文字の選定、作品の構想、完成に至る創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている b:各書体のよさを感じ取り、作品の意図を明確にし、表現を工夫している。 c:作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け表している。 d:互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	観察 レポート ﾜｰｸｼｰﾄ ﾎﾟｰﾄﾌｫﾘｵ 提出作品

※ 表中の観点について　a：書への関心・意欲・態度　b：書表現の構想と工夫
c：創造的な書表現の技能　d：鑑賞の能力

※ 原則として一つの単元（教材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている